

無料 VirtualLab セミナー

用途に応じたレーザー光を作り出す 回折光学素子と屈折光学素子の設計

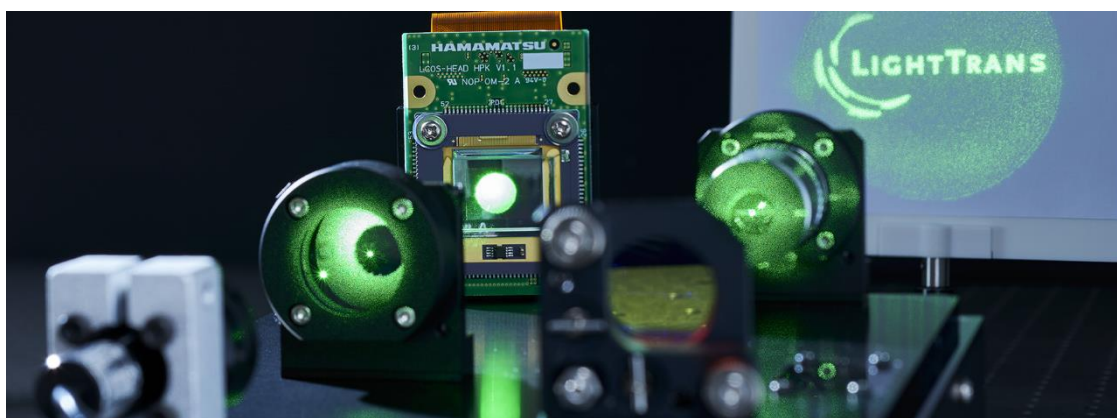
開催日: 2017年4月7日(金)

時間: 13:40 - 14:40

場所: 第1会場(東1ホール内)

レーザー光の均一化と整形は通信、材料加工、測定機器、エンターテインメント、照明、医療技術の分野での関心が増えています。用途に応じた光を作り出すことは、レンズや回折光学素子、空間光変調器、ホログラフィック光学素子、回折格子、マイクロレンズアレイのような微小光学素子を含む光学系により、しばしば実現されます。このワークショップでは、回折光学素子と同様に屈折光学素子を含むハイブリッド光学系を用いてレーザー光を整形したり、均一化したりするための異なる設計概念をご紹介します。

ハイブリッド光学系のシミュレーションと最適化には最新の光学設計ソフトウェアを必要とします。このワークショップではレーザー光を均一化、整形するためのソフトウェア VirtualLab Fusionをご紹介します。このソフトウェアは何年もかけてよく確立されたもので、光学シミュレーションと光学設計に光線追跡、ユニークな幾何光学的フィールドトレーシングと回折フィールドトレーシングを組み合わせ使用できます。様々な例で VirtualLab Fusion を使用してシミュレーションと設計概念をご説明致します。



動的な空間光変調器と静的な回折光学素子によるレーザー光整形の設計をワークショップでご説明します。参加者には用途に応じたレーザー光を作り出す異なる概念を知って頂くことができます。